令和7年度 保健師等ブロック別研修会(近畿ブロック)プログラム

テーマ:「元気に働き続けるために自分らしいキャリアデザインを」

目的: 2040年を見据えた保健師活動活動のあり方が見直され、また多様な働き方が広がるなかで、保健師は、職責を果たして地域保健の推進に貢献すること、各々にふさわしい職業人生を送ること、このふたつの両立が求められる。 人口減少社会に求められる保健師活動を果たすためには、保健師が元気に意欲的に働き続けることが大前提であり、保健師自身が自分

へ口減少社会に求められる保健師沿動と来だりだめには、保健師が元気に息払的に働き続けることが入前徒どめり、保健師自身が自らしくキャリアデザイン(職業生活設計)を描く意義と方法を学ぶことにより、地域保健福祉の向上に寄与することを目的とする。

- 日 時:令和7年11月5日(水)10:00~16:30
- 対 象:近畿2府4県、政令市、中核市、市町村に勤務する保健師等 約150名
- 会 場:Web及び滋賀県庁新館7階大会議室(滋賀県大津市京町4-1-1)

月日	時 始	間 至	内容	講師等
11月5人	9:20	9:50	受付(Web参加者のログイン受付を含む)	
	9:50	10:00	オリエンテーション	
	10:00	10:05	開会	
	10:05	10:10	挨拶	滋賀県健康医療福祉部 部長 山田 忠利
	10:10	11:00	講演 I 【行政説明】 「地域保健行政の動向と2040年を見据えた保健師活動」	厚生労働省健康·生活衛生局 健康課保健指導室 室長 後藤 友美 氏
	11:00	11:50	講演Ⅱ 「保健師が自分らしいキャリアデザインを描く意義と方法」 〜保健師に期待される役割を果たすために〜	東京医療保健大学東が丘看護学部 教授 岸 恵美子氏
	11:50	13:20	休憩	
	13:20	14:10	講演Ⅲ 「保健師の副町長として考える、人口ビジョンを踏まえた健康なまちづくり」 〜職業生活を振り返って、今思うキャリアデザイン〜	奈良県田原本町 副町長 工藤 華代 氏
	14:10	14:25	実践報告 「元気で働き続けるためのキャリアデザイン支援」 ①「長浜市の人材育成の取り組み ~キャリアラダーを活用して~」	滋賀県長浜市健康福祉部 健康推進課 課長 前田 洋美 氏
	14:25	14:40	②「京都府の人材育成の取り組み ~キャリアラダーを活用して~」	京都府健康福祉部 統括保健師長 川口 秀子氏
	14:40	14:55	休憩	
	14:55	16:10	グループワーク「元気に働き続けるために自分らしいキャリアデザインを」 ・ 各個人のキャリアラダーの活用 ・ 所属におけるキャリアラダーの活用 ・ 元気に働き続けるためのキャリアデザインの取り組み	
	16:10	16:25	講師講評	東京医療保健大学東が丘看護学部 教授 岸 恵美子氏 奈良県田原本町 副町長 工藤 華代氏
	16:25	16:30	閉会挨拶	滋賀県健康医療福祉部 次長 切手 俊弘